

国際石油産業環境保全連盟

インシデント・マネジメント・システム (IMS)

- IMSの概要と仕組み
- ICS(インシデント・コマンド・システム):
広く普及しているIMSの形態
- ICSIはあなたの組織に適しているか?

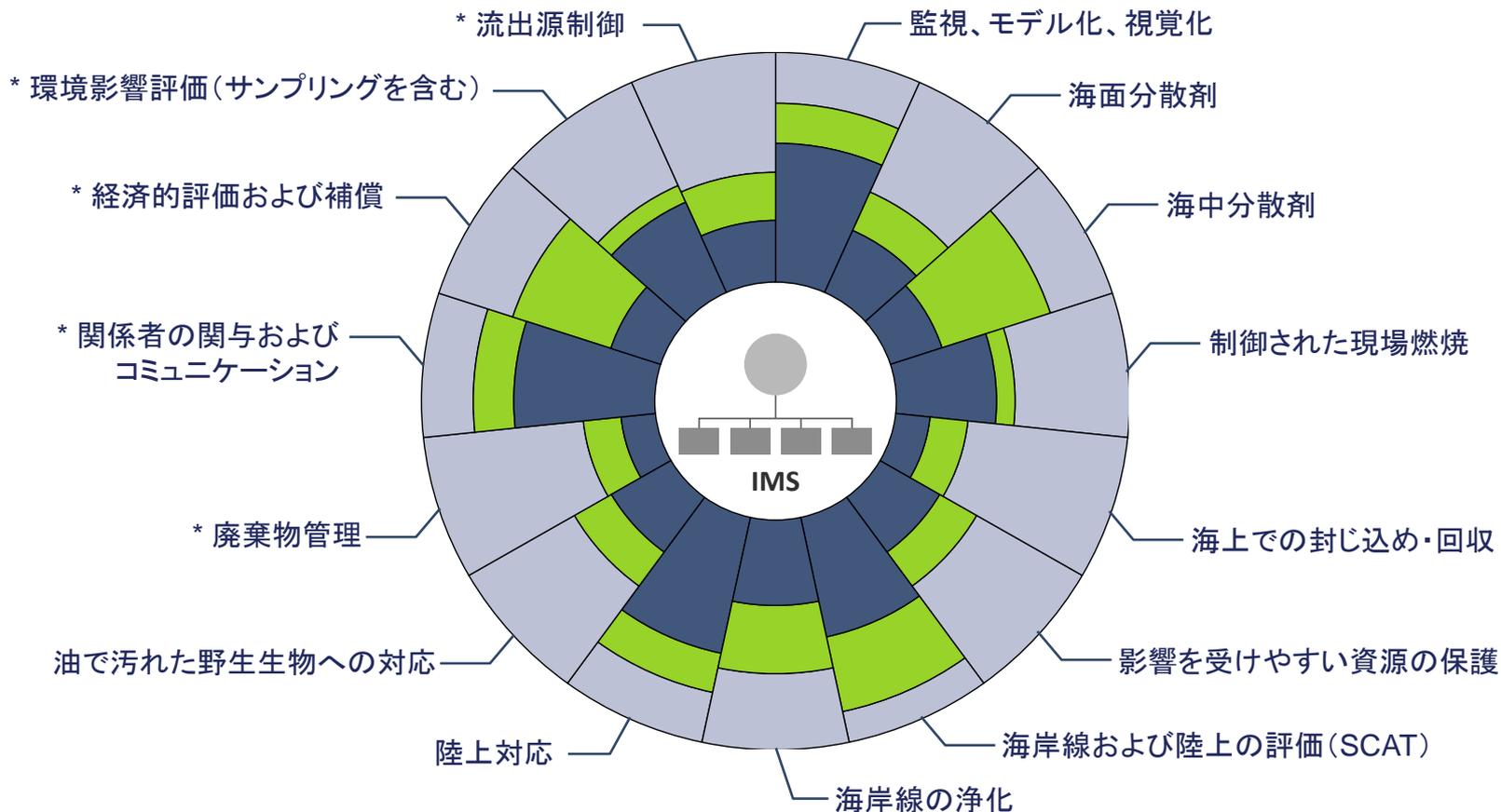


環境問題及び
社会問題に対応する
グローバルな
石油・ガス産業連盟

www.ipieca.org

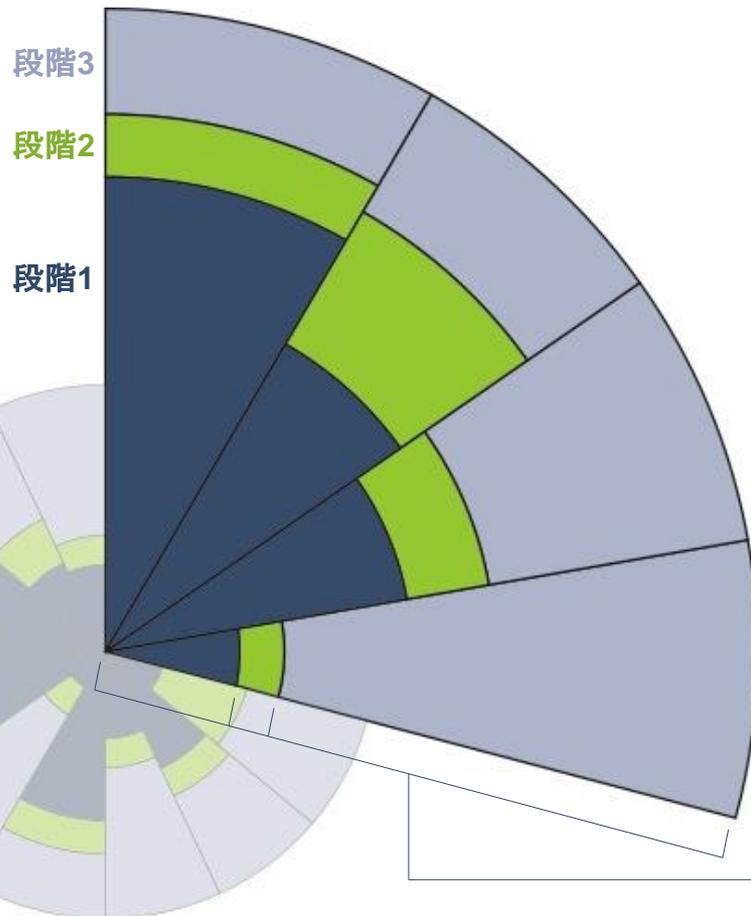
IMSとTPRの関係を理解する： 新たな段階的準備・対応（TPR）モデル

下記の15の能力が、段階的準備・対応の基本的な対象範囲である。



各段階を定義する

各段階は、特定の施設又は地域への対応に必要な対応資源・能力の様々なレベルを表しており、能力の定量的な測定値を表したものではない。



段階1: 局所的な油流出の処理及び／
又は初期対応の提供に必要な
対応資源

段階2: 段階1を補完するために必要な
共有対応資源

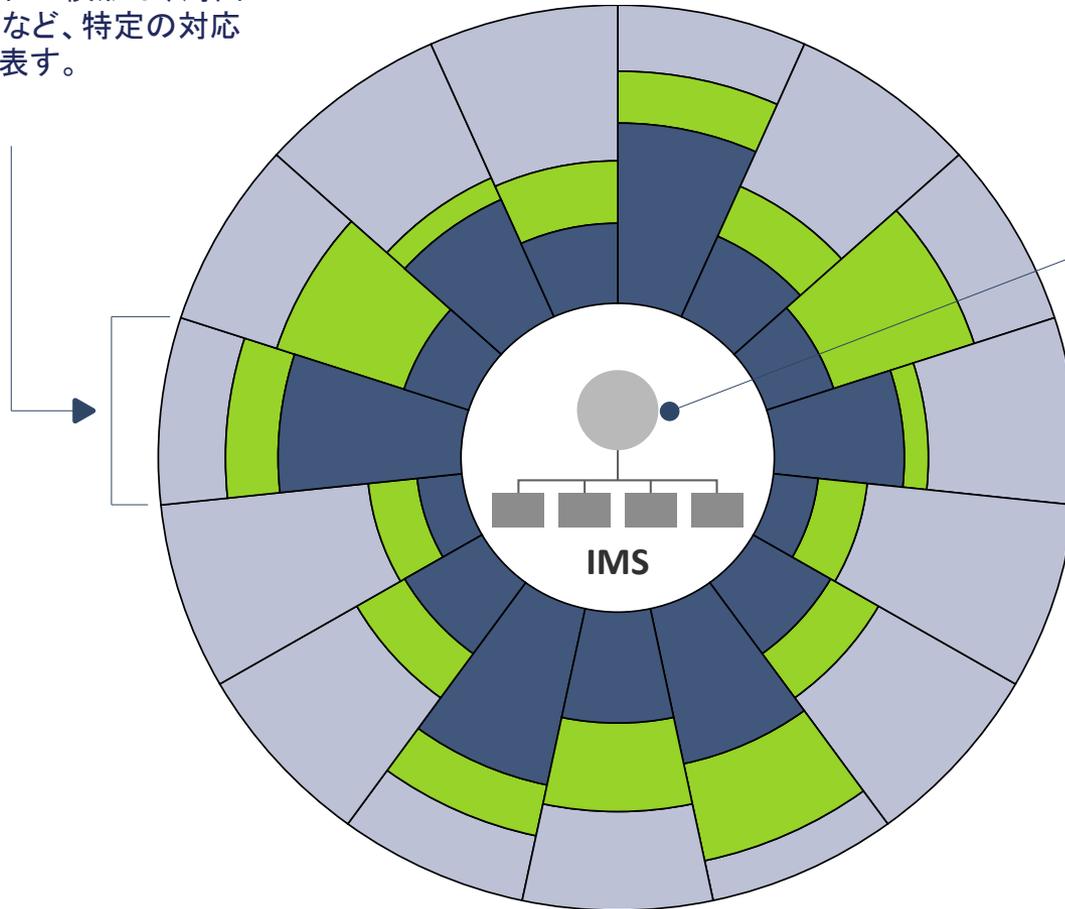
段階3: 事故の規模、複雑度、及び
潜在的影響のため、大規模な
外部対応を必要とする油流出に
必要な包括的対応資源

それぞれの楔形は、特定の対応能力の
種類(例えば、海面分散剤の処理能力)
を表している。

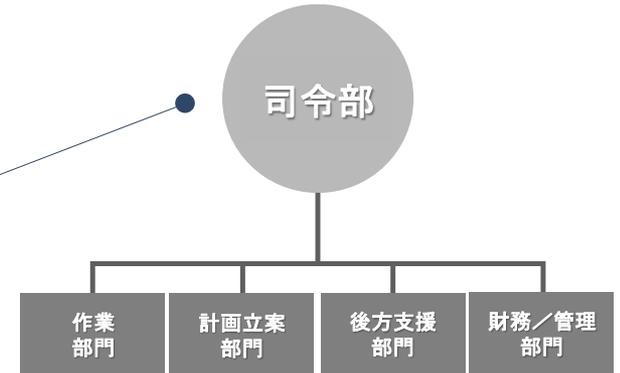
各対応能力に必要な能力を提供するために、
各段階の対応資源を組み合わせられること
を示すため、各楔形は細分されている。

IMSとTPRの関係を理解する： 新たな段階的準備・対応（TPR）モデル

それぞれの楔形は、海面分散剤など、特定の対応能力を表す。



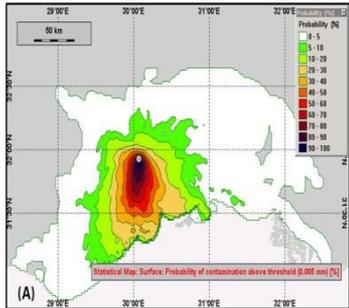
インシデント・マネジメント・システム
（事故管理システム）



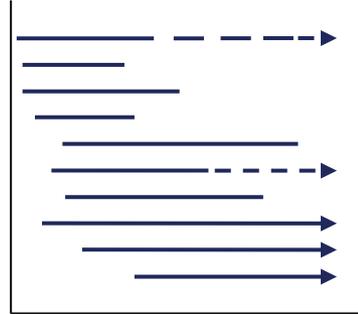
インシデント・マネジメント・システム（IMS）のシンボルがモデルの中心に据えられている。これは、事故に備える計画を段階的準備・対応手法を用いて立案する場合には、事故管理こそが中心的検討課題であることを示している。

「油流出事故に対する備えと対応(OSPR)」の 適正作業方法(グッドプラクティス):準備

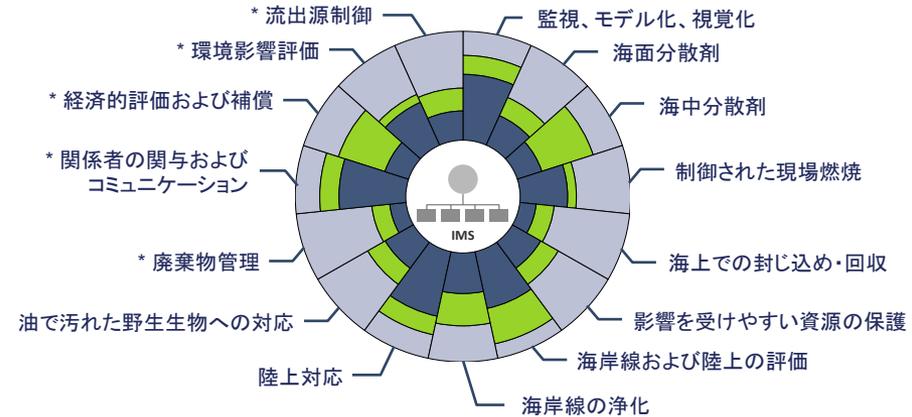
計画



油流出リスク
シナリオの策定



対応戦略
最適の措置—SIMA

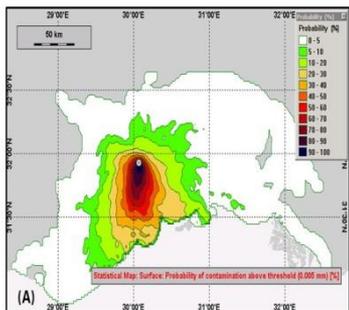


対応能力
段階化—何を、どれくらい、いつまでに

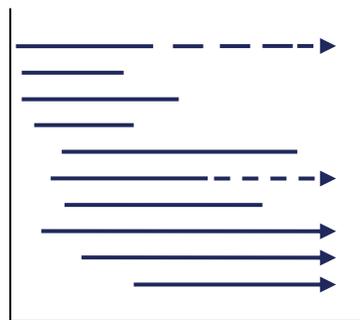
関係者の関与

訓練と演習

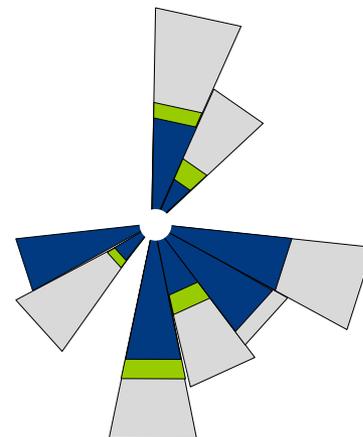
OSPRの適正作業方法:対応



油流出シナリオ

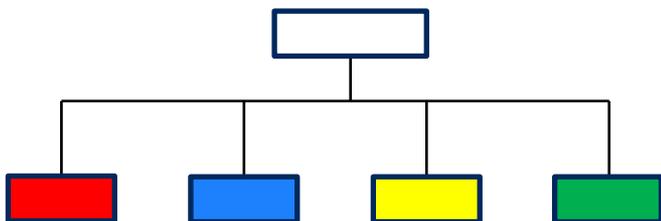


対応戦略
対応戦略の組み合わせ



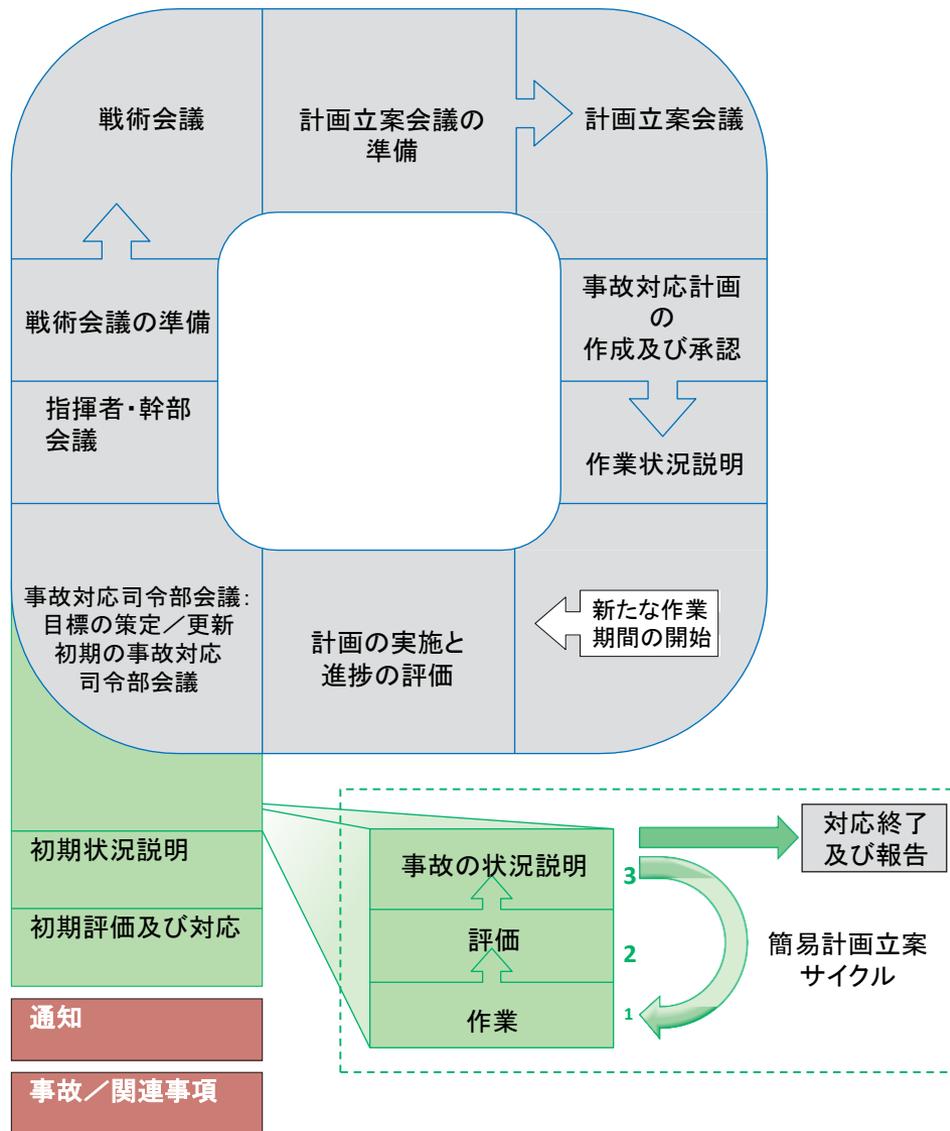
段階的に配置された対応資源

インシデント・マネジメント・システム

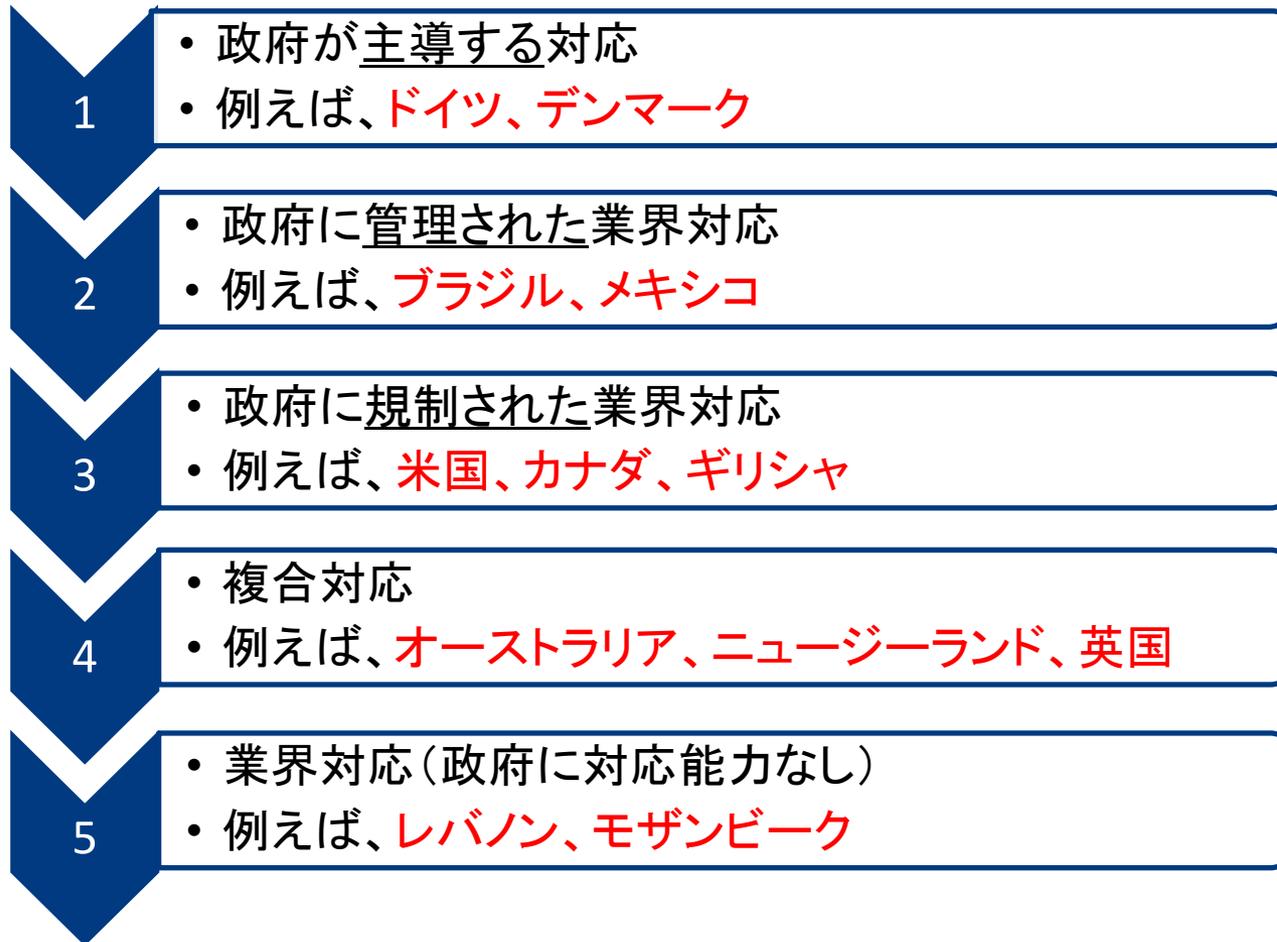


- 状況認識
- 関係者の関与
- 意思決定
- 対応資源の準備
- 対応行動

計画立案“P”



政府主導か、業界主導か？



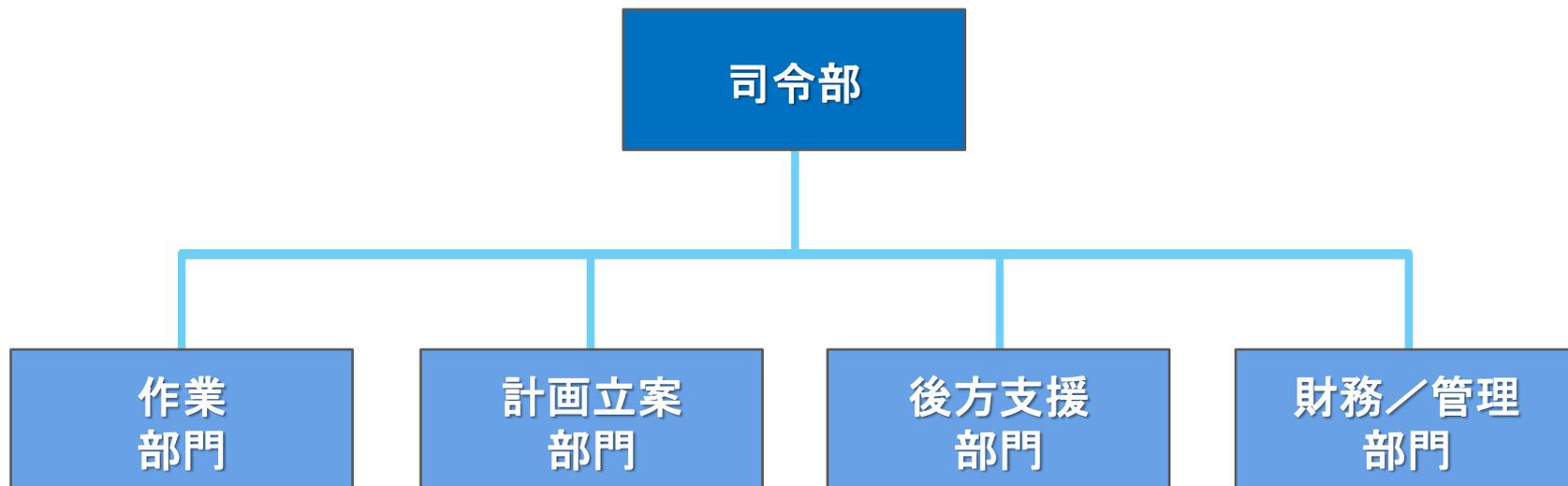
政府管理

管理の領域

業界管理

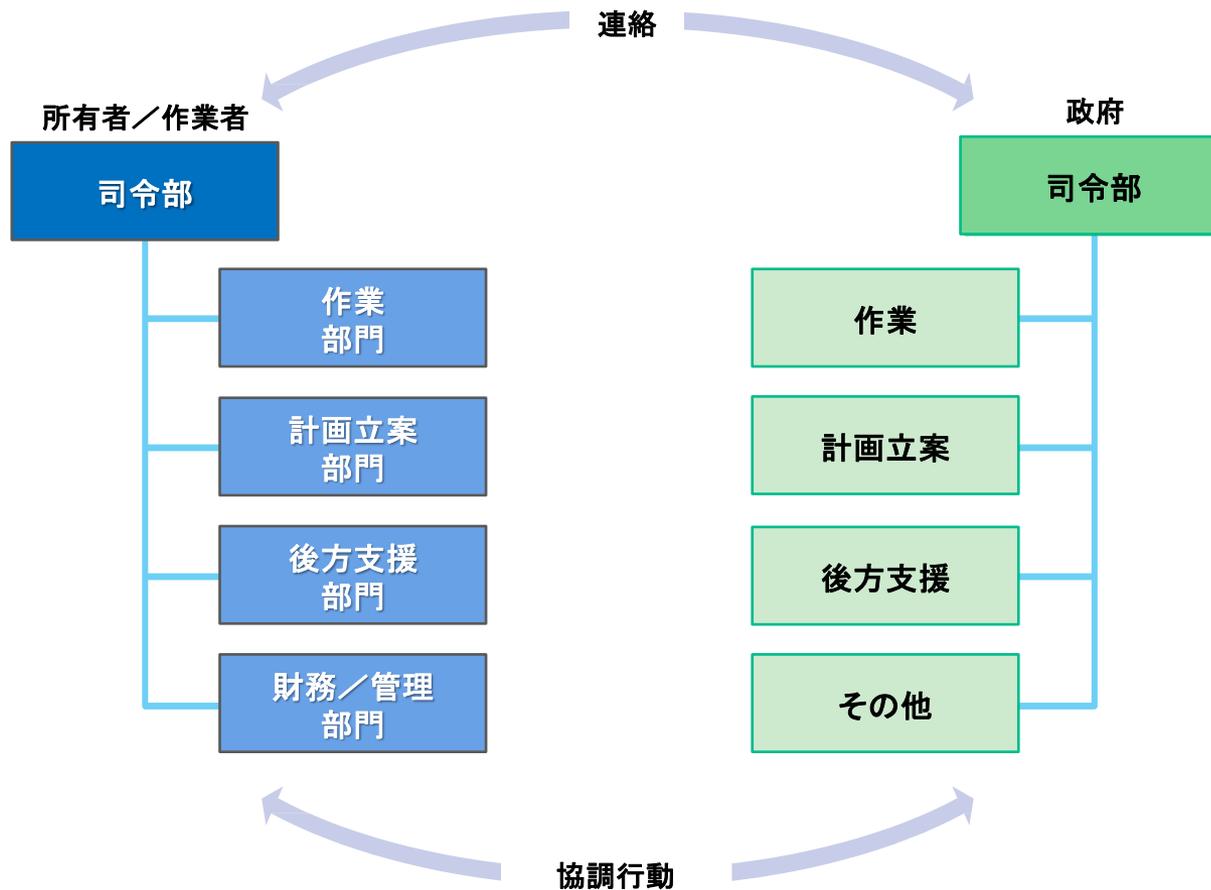
指揮の課題

a) 「単一指揮」体制



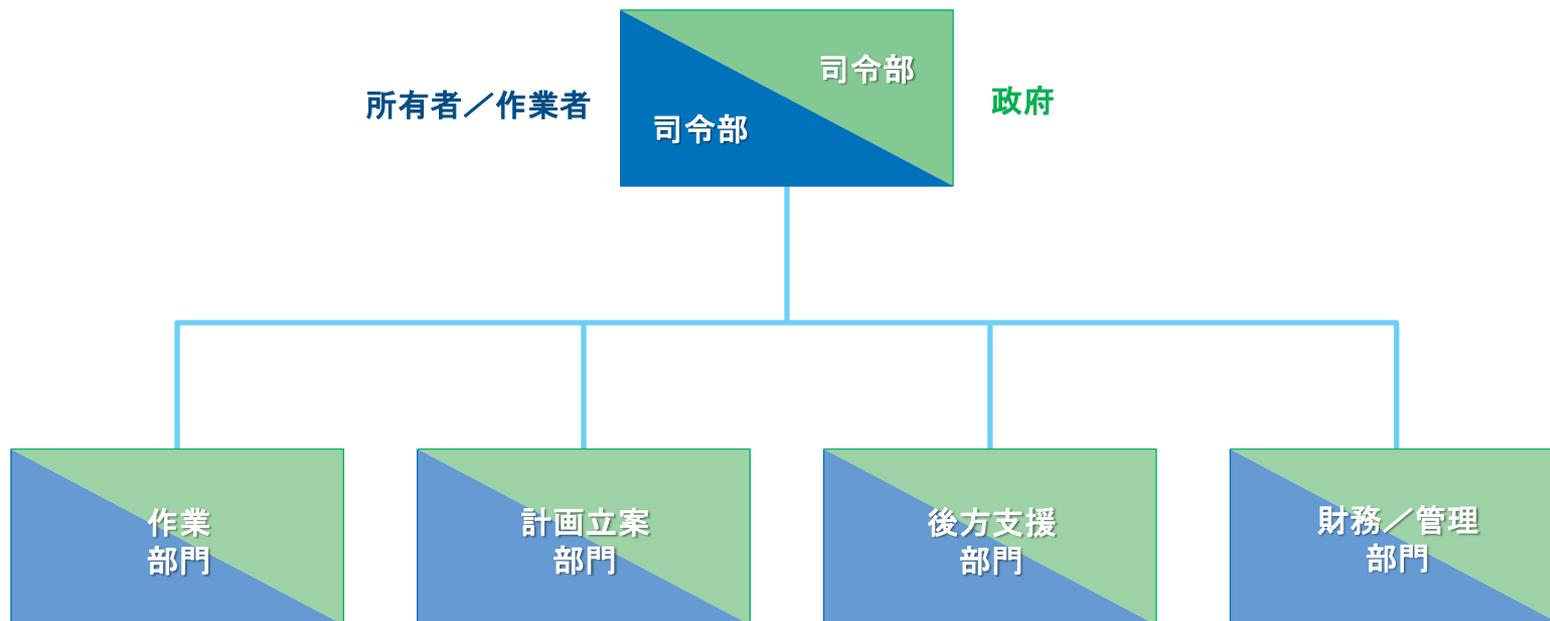
指揮の課題

b) 「協調指揮」体制



指揮の課題

c) 「統合指揮」体制



あなたの組織への基本的な質問と回答

- あなたの組織ではどのように意思決定していますか？
- 責任者は誰ですか？
- どれほど迅速に意思決定をする必要がありますか？

- 外部の利害関係者に関する上記の全ての質問に答えましたか？
 - 政府機関
 - 調整者
 - メディア

ICSの必要性

- 我々は、大量の資機材、人員、及び活動を管理するためにはICS又は「ICS的な」アプローチが必要であると確信する。
- しかし、IMS及びICSに関する我々の経験では、ICSは協調指揮体制をうまく構築できない。
- 我々は、指揮及び協調に関する複数の課題を考慮した、「ICS的な」IMSを設計した。

